



3月号

園長だより

2018. 3. 9
新渡戸文化子ども園

「おうちの料理～大好きな味～」

私の大好きな味は、母の作った「大根の油炒め」です。

高校卒業後に親元を離れる2、3日前は、両親そして私にとりましてセンチメンタルな日々でした。3人兄弟の一番上で、親としても初めての子、しかも娘を遠くに出す気持ち。新幹線やメールがない時代でしたから。（今現在まさに私自身が同じ状況で、同居の娘が自立する寂しさが大変にしみております。）そんな時に、母から「行く前の晩何食べたい？」と聞かれ「大根の炒めたの」とすると母が「そんなものでいいの？お寿司とかじゃなくていいの？」

大根を短冊切りにし、それを油で炒め、そこに昆布で取った極少量のだし汁、砂糖、醤油で蓋をします。すると大根から水分が出てしっかりと火が通ります。最後に七味とうがらし、柚子をのせて出来上がりです。

これは冷蔵庫に入れて作り置きもでき、冷めても、冷たくても、温かいご飯にのせたらとても美味しく大好物でした。大根みたいに味のないものを、こんな美味しいものに変身させる「母は天才！」と思っていました。そして今では、私も家で作り置きをすると、家族中があつという間に食べてしまい、翌日が一番おいしいはずなのに、それがかなわないぐらいに人気メニューです。

そして、もうひとつの大好きな味は「からあげ」です。

母から引きついたこのからあげは、園で作り始めて今年で5年目。「園長先生は、園長先生を辞めてから揚げ屋さんになったほうがいいと思う。」と、絶賛してくださった年長の男の子の意見が大変嬉しく、即、アルバイトにきている短大の食物栄養専攻の学生さんに「調理師の免許ってどうやってとるんですか？」と、調子に乗り質問をしてしまいました。

保護者の皆様には、ご両親様に作っていただいた大好きな味がありますか？
すぐに思いつくメニューがありますか？どんな味でしたか？どんな思い出がありますか？
食を通した思い出のお話をたくさんお聞きしたいです。

そして、今それをお子様にとってあげていますか？お子様はそれを好きですか？料理はお母様だけでいいですか？お父様も何か作ることがありますか？

「親心と食育」今年度は1年間、先生方の大好きな味を通してその親心を感じることができ、また、子どもたちがおうちの大好きな料理を誕生会で発表し、保護者の皆様の親心を感じることができました。

1年間、至らない点も多々あったかと存じますが、園へ対してのたくさんのご協力と励ましのお言葉、本当にありがとうございました。

卒園の年長組保護者様におかれましては、3年間、4年間のお子様のより良いお育ちのため、ご一緒に子育てチームの一員に加えていただけましたことに感謝いたします。教職員一同、お子様や保護者様と共に育てさせていただいた「共育」に深く感謝いたします。

「ご卒園、ほんとうにおめでとうございます。」

